

## 令和5年度（第63回）岡山県農林漁業近代化表彰受賞団体

部門	団体名・代表者・所在地	設立・構成	功 績 概 要
農 産 部 門	農事組合法人 アクト神代村  代表理事 <small>うねもと ゆきお</small> 植本 幸男  津山市神代1596-1	H23. 8. 15  16戸	中山間地域で高齢化、担い手不足が進む中、水稲、小麦、大豆を中心とした土地利用型農業を展開し、地域の農業振興に大きく貢献している。規模拡大に合わせた計画的な機械・施設の拡充を進めている。また、スマート農機の導入により省力化、効率化を図ることで、地区内外の作業受託等に対応している。
	株式会社 穂々笑ファーム  代表取締役 <small>ほりうち ゆきこ</small> 堀内 由希子  赤磐市山口557	H30. 4. 4  1戸	酒米を中心に、加工・業務用キャベツの栽培を行うなど、水田をフル活用し、地域の担い手として活躍している。グローバルGAP認証の取得、JAと連携した有機質肥料の商品化や普及への協力など、環境負荷低減に向け先進的な取組を行っている。また、事務所のトイレ改修など、女性が働きやすい職場づくりを実践している。
園 芸 部 門	有限会社 エーアンドエス  代表取締役 <small>おおひら たかゆき</small> 大平 貴之  笠岡市拓海町152	H15. 12. 16  1戸	キャベツ、たまねぎの加工・業務用野菜の大規模栽培を行う県内有数の法人で、大型機械を活用した生産拡大、自社での一次加工による付加価値を付けた販売に取り組んでいる。また、スマート農業による作業の省力化及び精密化を進め、収量・品質の向上と規模拡大を進めている。県内外からの視察対応など、他産地への栽培技術の波及に大きく貢献している。
	玉島北園芸協会桃部会  部会長 <small>なんば けんじ</small> 難波 健治  倉敷市玉島道口2894	S45. 1. 1  251戸	県内最大の出荷量を誇る産地で、非破壊糖度センサー付き選果機を導入し、糖度保証によるブランド化や選果データを活用した高品質安定生産を行っている。また、中生品種に集中した品種構成から、晩生品種の産地導入を進め、出荷期間の延長と経営規模の拡大を確立し、荒廃・遊休園地の再生や新規就農者の確保にも、積極的に取り組んでいる。
水 産 部 門	高梁川漁業協同組合  代表理事組合長 <small>なかだ こうじん</small> 中田 公人  高梁市鉄砲町52番地	S26. 1. 10  244名	40年以上にわたり、アユの種苗生産に取り組み県内外に放流用種苗を供給するなど、水産資源の維持・増大に重要な役割を果たしてきた。平成30年7月豪雨災害では、施設が水没するなど生産が困難となったが、懸命な復旧作業により、種苗の供給を途切れさせることなく継続させた。また、アユのオンライン販売やホームページによる情報発信に努めるなど、内水面漁業の先駆者的な役割を担うものとして高く評価される。